

【 増 野 川 用 水 】

管 理 者	新方領用悪水路土地改良区	受益地域	さいたま市岩槻区・春日部市
-------	--------------	------	---------------

用 水 の 変 遷

用水の始まりは不明であるが、おそらく末田須賀溜井が形成された頃には引水されていたと推測する。本用水は、下流にある須賀川用水、武徳川用水と同様に、末田須賀堰により堰上げされた水を新方領の北部（現在の春日部市、岩槻市、越谷市）へ引水してきた。しかし、この地域では用排水が共同的な関係に置かれ、末端までの用水不足や湛水被害が頻繁に生じていたため、耕地整理事業新方領地区を実施（M43～T7）し、用排水の分離等をし著しく良好な農地となった。その後、幾度か改修が行われ、昭和59年度に取水口等を改修し現在に至る。

用 水 位 置 図

